

# ご参加お待ちしております

## ～世界結核デー記念～ 国際結核セミナー

日時：  
令和5年3月2日(木) 13:30～17:40予定

### テーマ

入国前結核検診開始後の国内における外国人結核患者対応の課題と展望(仮)

#### 【基調講演】

The US Pre-Entry Tuberculosis Screening Program and the Post-Entry Follow-up Mechanism --- key factors towards successful implementation.

Dr Drew L. Posey,

Acting Chief, Immigrant, Refugee, and Migrant Health Branch,  
Division of Global Migration and Quarantine, US-CDC

ワークショップ《入国前検診開始後の国内における外国出生結核患者の対応の課題と展望(仮)》  
【講演(質疑)】 5題

国際結核セミナーでは、入国前検診と日本入国後の結核検診等の外国人結核患者への対応を取り上げ、基調講演では、米国CDCのDr Drew Poseyによる米国の入国前検診と入国後のフォローアップ機構についてご講演いただきます。

後半のワークショップでは、国連移住機関、保健所、医療機関などの立場から、入国前検診あるいは入国後の結核スクリーニングの課題とその展望について、議論いただく予定です。

## 令和4年度 結核対策推進会議

日時：  
令和5年3月3日(金) 13:30～17:00予定

### テーマ

結核対策における新たな挑戦

#### 【講演(質疑)】

- ①結核対策最新情報
- ②今後の結核対策の方向性
- ③結核医療の質の強化：現場への技術支援としての相談事業
- ④基礎疾患がある結核患者への療養支援：精神科領域に関連する結核症の問題と保健福祉分野との連携

ワークショップ《外国出生結核患者の療養支援：生活と治療の両立を支援する視点》  
【講演(質疑)】 5題

日本の結核の罹患率は9.2に減少し低まん延国の仲間入りをしました。今後さらなる罹患率の低下を見越し、医療機関や保健所は医療・結核対策の質を確保しながら、どのような対策を展開する必要があるかが課題です。ここでは新たな挑戦として、有効な医療体制や対策強化を考える機会としたいと思います。

また後半は、《生活と治療の両立を支援する視点》のワークショップとして、今後ますます増加が見込まれる技能実習生に焦点を当て、結核療養に必要な支援を、患者、技能実習生の生活を描いた映画監督、監理団体機関等、当事者及び彼らに関わる様々な立場の方々から多角的な視点で検討する予定です。



# 申込要項

参加・資料代

無料  
(世界結核デー記念事業として結核予防会が経費を負担)

対象

保健医療関係者等

定員

500名

申込方法

申込書(excel)をダウンロードしてご記入の上メールに添付  
または、申込みフォーム入力

**\*お一人様ずつお申し込みください。**

申込後の流れ・  
資料

- ①お申込み
- ②(送信元アドレスへ)自動返信メールが届く
- ③後日、ID・PW/講義データURLが届く
- ④クラウド上に講義データを取りに行く

\*自動返信メールは、送信後すぐに届きます。  
届かない場合は下記までお問い合わせください。  
こちらが申込受領メールとなりますので、  
当日までお取り置きください。

申込(問合せ)先

結核研究所 対策支援部 国内研修担当  
rittraining@jata.or.jp

\* 講義データ取得のため、後ほど指定クラウドへアクセスいただきますので、参加者様ご自身で予めご調整ください。メール送付など他取得法のご案内はございません。

\* 後日配信の有無は未定です。

お会いできることを楽しみにしております。  
万障お繰り合わせの上、是非ご参加ください。

